

まいにち、がんばる子になろう！

しょうがっこう 1ねん

かていがくしゅうの まえに

- ★がっこうからの てがみは、おうちの ひとに わたしましたか。
- ★テレビや ゲームなどの スイッチを けしましたか。
- ★がくしゅうする ところは、かたづいて いますか。ひつような ものだけ でていますか。
- ★しせいや えんぴつの もちかたは、たしいですか。



やくそく

- 1 がくしゅうを はじめる じこくを まもり、しゅうちゅうして **20ぷん**いじょう がくしゅうする。
(はじめに **しゅくだい**を しませう。つぎに「**じしゅがくしゅう**」を しませう。)
- 2 したじきや じょうぎを つかって、ていねいに かく。
- 3 わからない もんだいは、きょうかしよや ノートなどを みなおして、じぶんで かんがえるように する。どうしても わからないときは、おうちのひとや せんせいに きく。



もくひょうを
たっせいしたひとの
なまえを
しょうかいします。

おすすめ「じしゅがくしゅう【けいぞくはちからなり】」(こんなことを してみよう)

【こくご】

つけたい ちから	がくしゅう すること
ひらがな・カタカナを おぼえたい。	・ ならったじを、かきじゅんに きを つけて、ていねいに かく。 ・ ひらがなや カタカナで しりとりを しながら かく。
かんじを おぼえたい。 【かんじドリルを つかって】	① かんじの ところを、3かい こえに だして よむ。 ② よみの ところを みて、ノートに かんじを かく。 ③ かんじの ところを みて、じぶんで まるを つける。 ④ まちがえた かんじは、ノートに 3かいずつ かく。
ぶんしょうを よみとる ちからを つけたい。	・ きょうかしよを おんどくする。(すらすら よめるように する。) ・ いろいろな ほんを よむ。すきな ぶんしょうを ノートに かきうつす。
ぶんしょうを かく ちからを つけたい。	・ えにつきや につきを かく。(「はじめ・なか・おわり」を かんがえて かく。「てにをは」に きを つける。)

おくりがなにも、
きを つける

【さんすう】

つけたいちから	がくしゅうすること
けいさんが はやく ただしく できるよう になりたい。	・ けいさんカードや けいさんドリルを つかって、くりかえして れんしゅうする。(たしざん・ひきざん)
がくしゅうしたことが、 きちんと できるよう になりたい。	・ がっこうで がくしゅうした もんだい、まちがえた もんだいを、もういちど ノートに やる。 ・ きょうかしよの「ほじゅうのもんだい」を やる。

かていがくしゅうの あとに



- ★ じかんわりを たしかめて、あしたの じゅんびを しょう(きょうかしよ・ノート・がくしゅうどうぐ など)。えんぴつは、けずりましたか。